

# 戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌(2)

—— 中等学校教科書株式会社の『中等教育』・『新しい教室』誌 ——

尾 高 進  
丸 山 剛 史

## Journal Published by Textbook Publisher Under Educational Reform After World War II (2)

ODAKA Susumu, MARUYAMA Tsuyoshi

### 解 説

(Ⅰ) 本資料は、中等学校教科書株式会社(1950年2月より社名を中教出版(株)と改める)から刊行された雑誌『中等教育』及びその継続後誌『新しい教室』の目次集である。

『中等教育』・『新しい教室』誌(以下、本誌)は、1946年1月から1955年10月まで刊行されたけれども、編集後記及び雑誌の内容から、およそ次の3期に分けることができるとみられる。

第一期は、本誌の創刊(1946年1月)から1947年4月までである。

第二期は、1947年5月から1950年4月までである。

第三期は、1950年5月から終刊の1955年10月までである<sup>(1)</sup>。

本稿では、第三期の目次集を掲載している。

(Ⅱ) 本誌については、小熊伸一、渡部宗助が若干の紹介を試みている<sup>(2)</sup>。その中で小熊は、本誌の特徴を1)創刊号以来、中等教育に関する記事を掲載し、適宜、特輯を組んでいる点、2)創刊号以来設けた「国際教育展望」欄のほかに、「国内教育展望」の欄も後に設けられ、内外の教育情報を連載した点、の2点にまとめている。

それらに加えて、次の2点が指摘できるように思われる。

その第一は、教育を、文化を視野においた広い文脈の中でとらえようとしていると思われることである。本誌においては、音楽や美術、文学等の記事がしばしば掲載されている。そ

してそれは必ずしも教育と直接関係するというわけではないように思われる表題の記事が多い。芸術というチャンネルを通じて（も）教育に迫ろうとした、とみるのは早計であろうか。

第二は、世界の教育情報に関してである。第三期には「新しい世界」というコーナーが設けられ、世界の教育情報を掲載するという本誌の性格は継続している。このコーナーは本誌が休刊するまでの約5年間掲載されている。この中では、欧米だけでなく、アジアやアフリカへの視野がみられることは注目されてよいように思われる。

#### 注

- (1) これらの時期区分については、丸山剛史、尾高進、志村聡子「戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌（1）— 中等学校教科書株式会社の『中等教育』・『新しい教室』誌 —」『工学院大学共通課程研究論叢』第44-2号、2007年2月、を参照されたい。なお、前報において「第三期」の始期に関して「1950年4月から」と記したが、正しくは「5月」からである。訂正してお詫びしたい。
- (2) 小熊伸一「雑誌『中等教育』の創刊」『かわら版』126号、1997年2月27日、近代日本教育史料研究会発行。渡部宗助編著『戦後教育改革資料 8 戦後改革期の教育に関する論説と記事 —— 被占領下の『教育論調』と「教育に関する資料」より ——』国立教育研究所、1989年、6ページ。

（おだか すすむ 本学専任講師）

（まるやま つよし 本学非常勤講師）

## 資料 『中等教育』・『新しい教室』誌目次集（第三期）

・目次一覧を作成するにあたっては、編者が所蔵機関に出向き現物を確認した。編者が現物を確認した所蔵機関を「巻・号」右横に記した。執筆者名右横のカッコ内の数字はページ数を表す。

・旧字体は新字体に改めた。

1950年5月：第5巻第4号（法政大学多摩図書館）	出版だより	(31)
新しい世界		
国連を裁く	(2)	
ローザンヌ文化人会議	(3)	
米教育界の一つの動き	(3)	
農繁期の少年労働	堀口知明 (6)	
小学校国語能力調査について	河原寛 (9)	
五月の二人の母	有元石太郎 (16)	
国語教育のあり方と「国語の教室」	若井田清 (25)	
高校生の望む家庭生活のあり方	稲葉ナミ (26)	
出版案内 新検定合格教科書目録	(27)	
あとがき	(32)	
1950年6月：第5巻第5号（法政大学多摩図書館）	1950年8・9月合併号：第5巻第7号（法政大学多摩図書館）	
新しい世界	新しい世界	
ポーランドの文化的進歩	アメリカの小学校教員不足	(2)
西ドイツの歴史教育教材	ポーランドの文化ニュース二つ	(3)
東ドイツにおける小学校の近況	— 人民詩人ミッキヴィッツの記念碑の再建 —	
ア・シエ・マカレンコ家庭教育観	— 時事記録映画事業の五周年祝賀 —	
新中国における芸術と教育	戦後におけるフランスの教育状況	(6)
科学教育の一系譜	ソ同盟の学校の夏休み	(8)
アメリカ便り	中国 児童節の白鳩	(10)
ロシアの民話（第四回）	数字で見る中国教育の発展	(10)
話し方読本（七）	知りたがっているのは先生か、生徒か	
緑の学園（映画批評）	デージー・M・ジョーンズ	(12)
出版だより	中等国文法口語編の取り扱いについて	
あとがき	竹内輝芳	(15)
1950年7月：第5巻第6号（法政大学多摩図書館）	図書館経営の反省	
新しい世界	千葉県神吉小学校 小林孝雄	(20)
英国の盲人学童教育	話し方読本（九）	秋山雪雄 (23)
新ハンガリア人民共和国の憲法から	ロシアの民謡（第六回）	黒田乙吉 (26)
チェツコスロヴァキアのエスペラント運動	出版だより	(31)
チェツコスロヴァキアの学校におけるエスペラント教育	1950年10月：第5巻第8号（法政大学多摩図書館）	
オランダの学校とエスペラント教育	新・し・い・世・界	
教育科学研究の新しい課題	米国における教員の需給状況	(2)
中国・労働者教育の問題	ソ同盟・七年制学校の教育計画	(6)
青年学級について	新中国文化建設の展望	(9)
夏休みの生活指導	フランスの百科辞典について	渡辺一夫 (12)
話し方読本（八）	米国のハイスクールにおける家庭看護学	
ロシアの民謡（第五回）	マーガレット・C・ヒルバート	(17)
書評	話し方読本（十）	秋山雪雄 (21)
	ロシアの民謡（第七回）	黒田乙吉 (24)
	わが国における全村学校発展のために	
	城戸幡太郎	(31)
	出版だより	(32)
	1950年11月：第5巻第9号（法政大学多摩図書館）	
	教育委員に望むこと	阿部真之助 (2)
	新しい世界	
	中国 働きながら学ぶために／全国高等教育会議	(4)
	ソ連 子供の劇場／児童図書の出版／子供の自然	

- 科学研究所 (7)  
アメリカ 米国における学校用具としてのテレビジョン (11)  
児童の語彙量からみたアメリカ文化の浸透度 遠藤純 (5)  
話し方読本 (十一) 秋山雪雄 (18)  
フランスの百科辞典について (二) 渡辺一夫 (21)  
ロシアの民話 (第八回) 黒田乙吉 (27)  
出版だより (32)  
表紙 古茂田守介  
カット 古茂田守介・国木恭
- 1950年12月：第5巻第10号 (法政大学多摩図書館)  
新しい世界  
オーストリア 戦後の高等教育 (2)  
ソ連 師範教育の現状 (6)  
先進教育者全同盟会議開催 (9)  
学校用の書籍とノートの生産順調に進行 (9)  
中国 文化遺産をまもるために (9)  
科学者と大衆の結合 (11)  
教師の生活態度 原俊之 (13)  
話し方読本 (終回) 秋山雪雄 (18)  
ロシアの民話 (終回) 黒田乙吉 (22)  
新しい教室 昭和25年度 総目次 (32)  
出版だより (34)  
表紙 古茂田守介 カット 国木恭
- 1951年1月：第6巻第1号 (法政大学多摩図書館)  
新しい世界  
フランス フランスに於ける《指導せられた学習》 (2)  
ソヴェト ソヴェトに於ける初等および中等教育の現状 (6)  
中国 『人民教育』誌は何をとりあげているか (10)  
校長職の発展 (上) 原俊之 (14)  
フランスの百科辞典について (三) 渡辺一夫 (18)  
若い人はみんな問題をもっている  
H・H・レマース, リイル・M・スペンサー (23)  
座談会 教育と環境 —— 池上特殊飲食街がひろげる問題 —— 神崎清 他 (27)  
表紙 古茂田守介 カット 国木恭
- 1951年2月：第6巻第2号 (法政大学多摩図書館)  
子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (4)  
新しい世界  
ソヴェト 辺境地帯の国民教育 (7)  
フランス 家庭での学習と教育効果のコントロール (11)
- 中国 中国科学院と機関誌『科学通報』 (15)  
校長職の発展 (下) 原俊之 (。)[ママ] (20)  
新刊紹介 (20)  
フランスの百科辞典について (四) 承前  
渡辺一夫 (22)  
少年演劇の歴史 (上) 八田元夫 (27)  
出版だより (35)  
表紙 古茂田守介 カット 矢野八重子  
1951年3月：巻号表記なし 第6巻第3号に相当 (法政大学多摩図書館)  
児童憲章によす 阿部真之助 (2)  
新しい世界  
中国 キリスト教革新運動 (4)  
フランス 班学習と生徒相互教授 (7)  
ソヴェト P・T・Aの諸形態とその活動 (11)  
子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (16)  
牋について 佐野金作 (18)  
学区設置の問題点 滝沢敬 (21)  
少年演劇の歴史 (中) 八田元夫 (25)  
編集後記 (32)  
表紙 永井潔 カット 矢野八重子  
1951年4月号：巻号表記なし 第6巻第4号に相当 (法政大学多摩図書館)  
子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界 フランス・中国・ソヴェト (4)  
時評  
教育の講和体制／修身科敗退の構図 滝沢敬 (16)  
ハンディ英和辞典編纂にあたって 小川芳男 (20)  
少年演劇の歴史 (下) 八田元夫 (24)  
表紙 永井潔 カット 矢野八重子  
1951年5月号：第6巻第5号 (法政大学多摩図書館)  
子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
講和後の教育 勝田守一 (4)  
新しい世界 中国・アメリカ・フランス・ソヴェト (10)  
書評 愛情と綴方 (23)  
面白く遊んでかずのおけいこ (24)  
オーストラリアの新しい遊び“コベロ”  
チャールズ・リンチ／吉倉伸訳  
こんな教科書がほしい (27)  
“中学生の社会科”によせて 大村栄  
表紙 比左良了 カット 矢野八重子  
1951年6月号：第6巻第6号 (法政大学多摩図書館)  
子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界

- 中国・フランス・ソヴェト (4)  
 書評 (16)  
 学校 PR 運動の展望 吉沢潤 (19)  
 歌うたのしさ 城戸又兵衛 (26)  
 話す言葉と歌う言葉 勝承夫 (28)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1951 年 7 月：第 6 巻第 7 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
 新しい世界 米国・中国・フランス・イギリス (4)  
 書評 (14)  
 おもちゃはどうなるか (15)  
 「ノンちゃん雲に乗る」を語る (17)  
 算数、数学科の単元学習 池田武夫 (18)  
 先生は希望する 夏休みはこんなふうに 深山かつ子／斎藤喜門 (24)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1951 年 8・9 月：第 6 巻第 9 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
 新しい世界  
 ソヴェト・中国・フランス平和の呼びかけ (16)  
 米国留学の一年間 奥幸雄 (17)  
 児童英語研究その一 児童言語と児童心理学 乾 孝 (23)  
 杖をすてる盲目の子どもたち  
 アメリカ盲人学校教育 司令部雑誌課提供 吉倉伸 訳 (28)  
 子どもがえぐり出したおとなの問題 劇「山びこ学校」を見る (31)  
 中学校の数学科の教育評価について 鈴木武記 (32)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1951 年 10 月：第 6 巻第 10 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
 新しい世界 中国・フランス・東欧 (4)  
 百科辞典と社会学 武田良三 (20)  
 趣旨には賛成、だが実行困難 戸川行男著「女の学校」の問題 (26)  
 児童言語研究その二 小学生の言語発達 高野寿夫 (28)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1951 年 11 月：第 6 巻第 11 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
 新しい世界  
 フランス・オーストリア・ソヴェト・中国 (4)  
 小さき社会人のために必要とされる青年学級の法制化 田崎正 (20)
- 解説 日本講和条約のダイジェスト 竹内勝重 (26)  
 児童言語研究その三 幼児の言語と行動 大久保忠利 (28)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1951 年 12 月：第 6 巻第 12 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のスケッチ 絵と文 矢野八重子 (2)  
 新しい世界 (4)  
 イタリア 最近の教育改革法案  
 ソヴェト ソヴェトの大学制  
 中国 東南アジアにおける中国人教育  
 五一年の教育環境展望 (20)  
 巷の子のうたごえ／チョークのなげき 重松敬一  
 児童言語研究その四 児童の言語と論理 大久保忠利 (26)  
 新しい教室総目次 昭和廿六年一月－十二月 (32)  
 表紙 比左良了／カット 矢野八重子
- 1952 年 1 月：第 7 巻第 1 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のあこがれ バレー ケントウ 矢野八重子 (2)  
 新しい年の教育者に望む 高島善哉 (4)  
 新しい世界 (11)  
 中国 学制改革はじまる  
 インドネシア 新興インドネシア共和国の教育  
 米国 一九五一年－五二年連邦議会提出予定の教育関係諸法案  
 信州教育の地方的特質 その一 窪田茂 (25)  
 郵便で通学する子供たち マグレダー・ドビー (28)  
 カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952 年 2 月：第 7 巻第 2 号（法政大学多摩図書館）  
 子供の反抗 矢野八重子 (2)  
 新しい世界 (4)  
 フランス 国際児童擁護会開催のアピール  
 東欧 ハンガリアにおける戦後の教育  
 フィリピン 民族教育  
 中国 技術教育の新発足・新学制実施の当面の課題  
 山びこ学校の村を訪ねて 渡辺曙 (18)  
 児童言語研究－その五 児童劇と国語教育 内山嘉吉 (26)  
 信州教育の地方的特質 その二 窪田茂喜 (30)  
 カット 矢野八重子・松宮梓  
 表紙写真 農山漁村文化協会 田村茂
- 1952 年 3 月：第 7 巻第 3 号（法政大学多摩図書館）  
 子供のなやみ 矢野八重子 (2)  
 新しい世界 (4)  
 インド ネール首相の教育観  
 フランス 中級学校（中学高校）教員の教職研究

- ソヴェト 七年制学校における文学校育  
中国 忙しすぎる小学教師の悩み  
新教育を阻むもの 教師に巣喰う封建性の実体  
吉沢潤 (24)
- 信州教育の地方的特質 その三 窪田茂喜 (30)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年4月：第7巻第4号（法政大学多摩図書館）  
新型の子ども 矢野八重子 (2)  
社会科教科書の編集にあたって 周郷博 (4)  
新しい世界 (8)
- イギリス 戦後イギリスの学校給食  
ソヴェト 一九五一年度のソヴェト科学の成果  
ヴェトナム 民主共和国の教育事情  
中国 小学校の国語教科書  
児童言語研究 その六 知能と言語 上  
大久保忠利 (25)
- 小学校における習字教育 絹田岐陽 (28)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年5月：第7巻第5号（法政大学多摩図書館）  
話すように唱い話すように記す 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)
- 中国 読み書きと結婚の自由  
フランス 外国語教授の実例二つ  
ソヴェト 校外児童施設  
科学史大系の刊行によす (10)  
特集 座談会 崩壊する社会科 (11)  
高橋碩一、菅井準一、大村栄、岡田謙  
司会 古川原
- 児童言語研究 その七 知能と言語（下）  
大久保忠利 (19)
- 国語科より見た漢文復活の問題 時枝誠 (23)  
ことばの乱れについて いぬい・たかし (28)  
当用漢字の問題言語篇なるもの  
大野晋／恩田逸夫 (31)
- 白墨随想 貧乏人のための教育 (32)
- 1952年6月：第7巻第6号（法政大学多摩図書館）  
算数とりのこされ組／音楽おけいこ組  
絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)
- 中国 孔子をどうするか  
フランス 教育雑信  
ソヴェト 大学の思想教育の欠陥  
インド インドの教育事情  
特集 音楽教育  
音楽教育の思潮と実践 城戸又兵衛 (14)  
音楽教科書のあり方 勝田栄三 (17)
- 小学校の音楽教育の設備と教師の問題 平田均 (20)  
音楽とクイズ 兼常清 (22)  
児童言語研究 その8 児童の言語をどう伸ばすか  
花岡忠 (24)
- 特集 算数教科書は如何に使うか  
低学年「さんすうのほん」はどんなことに注意して使っ  
たらうまく活用できるか 白石三郎 (28)  
「できない子供」を無くするにはどのように指導したら  
よいか 千葉市立検見川小学校算数部 (32)  
高学年用「算数の本」はどんなことに注意して使った  
らうまく活用できるか 黒川三雄 (34)  
算数を使えるようにするにはどのように指導しどのよ  
うに学習させたらよいか 和田泰比古 (37)  
白墨随想「能なしの唄うたい」の音楽教育 (40)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年7月：第7巻第7号（法政大学多摩図書館）  
ナス夫人／小ファープル 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)
- 東ドイツ 国民経済計画と教育  
オーストラリア 最近の教育事情  
チェコスロヴァキア 国民学校と中級学校における  
社会科教育について  
中国 人民に奉仕する教育  
特集 中学校の理科教育  
座談会 理科教育の現状 (12)  
ルポ 中学校における理科実験器具の工夫 (18)  
児童言語研究 その9 小学校三年における意味不明の  
作文の実態とその指導 林紳治 (20)  
特集 中学校の数学  
数学科の学習指導法 池田武夫 (24)  
新しい数学教育のねらい 小松直行 (30)  
白墨随想 生きるための教育 (32)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年8・9月号：第7巻第9号「ママ」  
（法政大学多摩図書館）  
原爆の子 赤松俊子  
ピストルと子供・男女共学 矢野八重子 (8)  
教科書のさしえ 有岡一郎 (4)  
グループ協議会 半田雄二 (5)  
新しい世界  
世界の平和教育  
イタリア 「青少年むけ刊行物事前検閲制度法」反対  
ソヴェト 社会と遊離しない平和教育  
中国 平和をつちかう説得と規律の教育  
子どもの平和の討論会 (13)  
児童会の討論を読んで  
1. 子供の率直な叫びにはげまされる西田あき子

2. 子供の正義観と批判の眼に耐える社会を  
相馬多恵子  
児童言語研究 その10 国語科の悩みとその解決  
クロタキ・チカラ (20)  
ルポタージュ 原爆学園 広島似島少年の村  
巻六郎 (24)  
白墨随想 おセンチ平和教育 (32)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年10月号：第7巻第10号（法政大学多摩図書館）  
特集 教師のための読書案内  
子供の読書・教師の読書 絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)  
フランス 仏ソ文化交流  
中国 人民代表と普通選挙  
ソヴェト ソヴェトの選挙  
教育委員会法の問題 「致し方ない」教育委員選挙 (10)  
読書について (12)  
生きた読書 古谷綱武  
文学書の読み方 佐々木基一  
科学書の読み方 菅井準一  
歴史書の読み方 高橋碩一  
教師の書架 教育思想研究会 (20)  
第一部 教育の本  
第二部 教養の本  
名著のダイジェスト (30)  
白墨随想 青年教師の社会観 —— 群馬県における調査から —— (34)  
カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆
- 1952年11月：第7巻第11号（法政大学多摩図書館）  
PTAの有難味・修学旅行 絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)  
フランス 仏ソ文化交流  
ソヴェト 外国視察団とソヴェト／教育  
学者との懇談  
中国 児童文学の問題  
童話 映画を見にゆくとき 張天翼 (10)  
学校PTAと全国組織の問題  
日本PTAの発足 瀬口正央  
歩んだ苦難の道 遅塚和子  
真に子供を守るためのPTA 渡辺文雄  
お金のかかるPTA いで・ふみこ  
私たちのPTA 草原卒朗  
母親の勉強するPTA 宮原喜美子  
TのいないPTA 早川元二  
Pの質問 古川原  
白墨随想 働きながら学ぶということ (32)

- カット 矢野八重子／表紙写真 朝倉隆  
1952年12月：第7巻第12号（法政大学多摩図書館）  
「損だわ」嬢・拝金教育 絵と文 矢野八重子 (2)  
新しい世界 (4)  
ソヴェト 教育文化施設の拡充計画  
フランス パリーの一校長のモスクワ学校視察談  
(完)  
インド 裏切られた中立と平和  
独立日本の教育  
講和会議を境にして —— 1952年は終る ——  
周郷博 (10)  
ルポ その1 山の中の子供 斎藤孝策 (14)  
ルポ その2 封建性の強い地方の子供の環境  
鈴木喜代春 (18)  
ルポ その3 上野の子供 綿引まさ (22)  
児童言語研究 その11 「聞き方」評価についての  
一考察 小林喜三男 (26)  
新しい教室総目次 (30)  
白墨随想 街頭紙芝居と子ども (32)  
表紙写真 朝倉隆／カット 矢野八重子
- 1953年1月：第8巻第1号（国立教育政策研究所）  
座談会 新しい年の教育はどうなる  
斎藤秋男 他4氏 (2)  
スエーデンの長期教育計画 渡辺輝一 (8)  
アンケート 教育改造とその条件 (15)  
教育対談 東洋的日本人 貝塚茂樹／古川原 (20)  
自治会 (25)  
児童言語研究 — その12 — 教室のディスカッション  
指導 大久保忠利 (26)  
書評 綴方風土記 (30)  
白墨随想 漸増的愛国心 (32)  
カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年2月：第8巻第2号（法政大学多摩図書館）  
絵と文 矢野八重子 (1)  
対談 原子力時代の要求する人間  
伏見康治・古川原 (2)  
新しい世界 (8)  
スエーデン 外国語教育の構想と制度  
中国 古い文学をどう読ませるか  
アメリカ アメリカの悲劇  
ソヴェト 初等学校二年の国語教科書I  
新しい日本史をどう教えるか 結城陸郎 (16)  
書評 (22)  
母親から先生への注文 その2 (23)  
習字における鑑賞 —— 中学校の場合 ——  
春名好重 (24)

- 児童言語研究その13 児童作文の文章型 (28)  
 白墨随想／批判的態度をきたえる社会科  
 小林喜三男 (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年3月：第8巻第3号（国立教育政策研究所）  
 絵と文 矢野八重子 (1)  
 教育対談 西欧文化と日本人 周郷博／古川原 (2)  
 新しい世界 (10)  
 ヴェトナム ヴェトナムの近状  
 中国 新しい教科書  
 ソヴェト 初等学校二年の国語教科書 (2)  
 フランス 国語教育と国語文化の時事問題  
 これからの地理教育 桑原正雄 (18)  
 ルポルタージュ／九十九里の子らは知っている  
 卷六郎 (22)  
 人間形成をめざす習字教育 高岸藤江 (28)  
 白墨随想／小さな学校 (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年4月：第8巻第4号（法政大学多摩図書館）  
 絵と文 矢野八重子  
 地方教委と教育長に望む 五十嵐顕 (2)  
 教育対談二題／芸能人に教育を訊く (6)  
 その1 花柳寿太郎／古川原  
 その2 柳ばし幸子／古川原  
 母親から先生への注文 その3 社会科 (13)  
 新しい世界 (14)  
 ソヴェト 初級学校二年の国語教科書  
 フランス 国語教育と国語文化の時事問題  
 中国 学生数増加の実態  
 英語教育雑感 木原研三 (20)  
 学力不振児と英語教育 瀬津義範 (24)  
 児童言語研究その14／三年生の「読む」と「訊く」  
 菅沼太郎 (28)  
 白墨随想／視聴覚教育時代 (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年5月：第8巻第5号（法政大学多摩図書館）  
 教育対談／百姓づくり 桜井喜三／古川原 (2)  
 算数教育の地方差について 伊藤茂 (8)  
 母親から先生への注文 その4 国語 (13)  
 新しい世界 (14)  
 中国 狼と二ひきの小山羊  
 ソヴェト インド人学者がみたソヴェトの教育  
 フランス 「在バリー中国人学生協会」の問題  
 座談会／理科教科書のさしえ  
 三石・高山・大森・井出・玉木 (29)  
 ルポルタージュ／島からの便り
- 長島癩療養所を訪ねて 卷六郎 (26)  
 白墨随想／ハイアライ的教育政策 (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年6月：第8巻第6号（法政大学多摩図書館）  
 絵と文 矢野八重子  
 座談会／近代産業と教育について  
 高橋益雄・岡次郎・金井英一・古川原 (2)  
 職業家庭学習の新しさ 海後宗臣 (8)  
 新しい世界 (14)  
 中国 国語教科書の問題  
 フランス 小学校社会科教材  
 ソヴェト 移行期における大学の役割と問題  
 童話 緑いろのはかま 張天翼 (20)  
 実践と説得による村人との接触 斎藤喜博 (22)  
 中共教育のひとつま 吉田寿雄 (27)  
 白墨随想／基地の子を守れ (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1853年7月：第8巻第7号（法政大学多摩図書館）  
 絵と文 矢野八重子  
 教育対話／教育における生活 勝田守一・古川原 (2)  
 算数・数学科における自主的な学習 島田茂 (8)  
 新しい世界 (14)  
 フランス 小学校社会科教材 (2)  
 中国 幼児教育のあり方  
 ソヴェト 戦後における教育と文化の発展  
 日本の子どもたち (20)  
 農村の悩みを負う近代化村 卷六郎 (22)  
 児童言語研究その15／これからの国語教育  
 平井昌夫 (27)  
 白墨随想／現代の「縮図」 (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1953年8月：第8巻第8号（法政大学多摩図書館）  
 絵と文 矢野八重子  
 対談／子供の生活と大人の生活 壺井栄／古川原 (2)  
 中教の教科書 (8)  
 新しい世界 (14)  
 中国 「模範教師」について  
 ソヴェト 移行期における家庭教育の役割  
 ルーマニア ルーマニアの教育  
 母親から先生への注文 その5／しつけ (20)  
 作文 ぼくの学級（上） 高橋宏明 (21)  
 児童言語研究 その16／単語について  
 奥田靖雄 (28)  
 白墨随想／先生と父兄はなぜ手を握れないのか (32)  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆



1953年9月：第8巻第9号（法政大学多摩図書館）  
 教育対談／現代の教師像 国分一太郎／古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 ソヴェト 道德教育はどのように行われているか  
 フランス 夏季休暇転地学校擁護問題  
 中国 子どもと親・生徒と先生  
 映画紹介／ひろしま（14）  
 作文／はくの学級（下） 高橋宏明（16）  
 「なかに、このやろ」  
 「はくの学級」について 佐久間可次（18）  
 清貧と主婦と高校生 卷六郎（22）  
 「日本史」読後感 村瀬仁市（28）  
 白墨随想／「地域子ども会」を作ろう（32）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1953年10月：第8巻第10号（法政大学多摩図書館）  
 新しい世界（2）  
 フランス 思春期少年少女の職業指導  
 中国 新雑誌「小学教師」を読んで  
 ソヴェト 進学試験中等学校修了試験の成績に  
 みられるソヴェト教育の問題  
 塾へ通う子どもたち（8）  
 ルポタージュ／真実を山へ海へ／移動図書館『ひかり  
 号』に同乗して（9）  
 第2回 教師の書架 教育思想研究会  
 第一部 教育の本（17）  
 第二部 教養の本（25）  
 名著の要解（30）  
 白墨随想／「山ぶき学校」（34）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1953年11月：第8巻第11号（法政大学多摩図書館）  
 教育対談／平和のための教育 羽仁説子／古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 中国 婦人教師の手記から  
 ソヴェト 世界教員会議  
 フランス 初等中等学校卒業生職業指導  
 学校図書館運営の基本問題（上） 三輪和敏（14）  
 映画紹介／町と下水他2篇（19）  
 ルポタージュ／妙義基地接収予定地（20）  
 児童言語研究 その17／作文から拾ったまちがい  
 宮島達夫（28）  
 白墨随想／道德教育と地歴の復活「あなかしこ」（32）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1953年12月：第8巻第12号（法政大学多摩図書館）  
 教育対談／教育と政治 宗像誠也／古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 インド インドの教育危機

ソヴェト 三年用および四年用国語読本  
 アルバニア 中世的一小国解放後の教育躍進  
 童話 ツバメの大旅行 秦兆陽／斎藤秋男訳（14）  
 学校図書館運営の基本原理（下） 三輪和敏（16）  
 児童言語研究 その18／幼児語の表現形式  
 佐藤則之（22）  
 話しは子どもに通じなかった 原清太郎（26）  
 ざしき童子の背景 藤井逸郎（28）  
 白墨随想／愛国心（22）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1954年1月：第9巻第1号（法政大学多摩図書館）  
 対談／理科教育を語る —— 大正から現代まで ——  
 林博太郎／古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 ヴェトナム 教育事業の成果  
 中国 教科書のなかの寓話  
 イタリア イタリア婦人憲章  
 ソヴェト トルストイと児童文学  
 編集室から（16）  
 小学校高学年の読解力 林進治（18）  
 小学校社会科実践記録／私たちの町 塚田陽子（22）  
 ルポタージュ／峠を越える子どもたち 卷六郎（26）  
 白墨随想／託児所がなければ「どっこい生きられぬ」（32）  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆

1954年2月：第9巻第2号（法政大学多摩図書館）  
 対談／新教育の思い出 小林佐源治／古川原（2）  
 新しい世界（10）  
 マライ マライの新教育と少数民族問題  
 ソヴェト 教育科学アカデミーの活動について  
 中国 実践をすすめるための原則  
 フランス 植民地教育  
 小学校社会科実践記録 私たちの町（その2）  
 福田和／塚田陽子（19）  
 書評／新年子ども雑誌評（24）  
 調査／小学校高学年の読解力（下） 林進治（26）  
 教育風土記 高知県（30）  
 白墨随想／良い児童雑誌を作り守る運動（32）  
 カット 矢野八重子／写真 朝倉隆

1954年3月：第9巻第3号（法政大学多摩図書館）  
 対談／学校教育に対する母の発言  
 赤堀あい子／古川原（2）  
 小学校の作文教育はいかにすべきか 大久保芳継（9）  
 新しい世界（14）  
 中国 師範大学生の実習記録から  
 英領ギアナ ギアナの子どもたち

- ソヴェト 農村教育の問題  
書評／岩波子どもの本 (20)  
教育風土記／静岡県 (22)  
小学校社会科実践記録／私たちの町 (三)  
塚田陽子 (34)  
ルポ／雪に閉された凶作地帯 —— 奥羽山脈の一冷害  
村が語るもの —— 編集部 (28)  
カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年4月：第9巻第4号（法政大学多摩図書館）  
対談／玩具について語る 山田徳兵衛／古川原 (2)  
子どもたち (9)  
中学校社会科実践記録／村と都会 その一  
藤沢佑一 (10)  
新しい世界 (18)  
フランス 学校における道德教育 (2)  
ポーランド ポーランドの国民教育  
ドイツ 東西ドイツの教師たち  
教育風土記／熊本県 (22)  
ルポルタージュ／貧しさという壁の前で —— 第3回  
日教組教研大会から —— 編集部 (24)  
白墨随想／君の名は「ジャズ青年」 (36)  
カット 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年5月号：休刊
- 1954年6月号：第9巻第6号（法政大学多摩図書館）  
対談／子どもとラジオ 川上行蔵／古川原 (2)  
中学校社会科実践記録／村と都会 その2  
藤沢佑一 (8)  
新しい世界 (14)  
インド 全インド教育大会  
イギリス 高校最上級での「一般教育」  
蒙古 蒙古人民共和国の教育制度  
北海道算数数学連盟のあゆみ 伊藤茂 (20)  
教育風土記／滋賀県 (24)  
座談会／算数理科における基礎学力は低下したか  
山本喜治他 (26)  
ルポルタージュ／予算生活で組まれる腕と腕  
編集部 (30)  
絵 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年7月：第9巻第7号（法政大学多摩図書館）  
対談／農村の子供 山田清人／古川原 (2)  
新しい世界 (8)  
ソヴェト 教育大学における科学研究の現状  
東ドイツ 本年度教育乃至学事計画の目標  
中国童話／ミミズと蜜蜂  
巖文井・作／齋藤秋男・訳 (14)
- 書評／母はヨーロッパに (19)  
算数の好きになる教科書 今野行雄 (20)  
北海道に育つ児童のための教科書 藤谷竹与 (22)  
ルポルタージュ／子どもの結核とその環境  
編集部 (24)  
白墨随想／悲しき教師 (32)  
絵 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年8月：休刊
- 1954年9月：第9巻第9号（法政大学多摩図書館）  
新しい世界 (2)  
中国 今日の児童文学  
ポーランド 最近の音楽教育  
ソヴェト 総合技術教育の新展開  
新刊紹介 (8)  
対談／戦後教育の反省 小倉金之助／古川原 (10)  
山の学校 その1 山梨県三富村広瀬分校の一年間  
朝倉隆／大沢道生／巻六郎 (17)  
改訂社会科移行指導計画について 渡辺英治 (24)  
計算力は低下しつつあるか 熊谷敬信 (36)  
絵 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年10月：第9巻第10号（法政大学多摩図書館）  
対談／本やさんが見た子ども 木村一雄／古川原 (2)  
郷土と地理教育 桑原正雄 (9)  
新しい世界 (16)  
ドイツ 全ドイツ青少年基本権法草案  
ソヴェト 総合技術教育  
教科書と先生・生徒／その1 新しい教科書  
阿部進 (20)  
算数教育の動向 鈴木善男 (26)  
山の学校 その2／山に夏が来て  
朝倉・大沢・巻 (30)  
絵 矢野八重子／写真 朝倉隆
- 1954年11月：第9巻第11号（法政大学多摩図書館）  
邦楽はどこへゆくか  
清元梅吉／清元梅太郎／古川原 (2)  
新しい世界 (8)  
ソヴェト 男女共学制への移行  
ヴェトナム ヲトナム共和国の教育  
教科書と先生・生徒 阿部進 (12)  
その2 新学期と学年打合せ  
その3 教科書と指導書  
山の学校 その3／学校をめぐる歴史・生産  
篠崎五六・大沢道生／川島浩・朝倉隆 (17)  
算数教育研究の諸問題 村田平生 (24)  
歴史教育のあり方 高橋禎一 (28)

絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1954年12月：第9巻第12号（法政大学多摩図書館）  
 教育対談を始末する 古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 フランス 学生の自治手引「年鑑」とグルノーブル憲章  
 ソヴェト 教科書から見た理科教育  
 中国 過渡期における集団主義教育  
 教科書と先生・生徒 阿部進（12）  
 その4 こんな教科書がほしいな  
 山の学校 その5／山の子の欲しいもの  
 朝倉隆・大沢道生／川島浩・巻六郎（17）  
 新刊紹介／日教組作文コンクール当選作品集（23）  
 年齢層による道徳意識の断層 田中武雄（34）  
 昭和二十九年度新しい教室総目次（30）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1955年1月：第10巻第1号（法政大学多摩図書館）  
 対談／日本民族の希望 三笠宮崇仁／古川原（2）  
 新しい世界（8）  
 家庭教育におけるあそびについて ソヴェト  
 東西ドイツ中等学校歴史教科書 ドイツ  
 小学校社会科実践記録／はとばではたらく人たち  
 あかるい社会編集部／川崎市住吉小学校（12）  
 ルポ／二十一人の生徒と一人のヒゲの先生  
 編集部（12）  
 参考書紹介（30）  
 小学算数の本の指導書について 吉田清（32）  
 教科書についての質疑応答らん／“ポスト”をつくり  
 ました（36）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1955年2・3月号：第10巻第2・3号（法政大学多摩図書館）  
 新しい世界（2）  
 ブルガリア 人民共和国教育十年の発展  
 ソヴェト 家庭における労働教育  
 中学校社会科歴史の位置と取扱い方 豊田武（6）  
 参考書紹介（14）  
 実践記録／東北地方の自然と生産活動  
 古藤直広（18）  
 社会科における地理教育の見方・考え方  
 朝倉隆太郎（22）  
 随想（26）  
 反抗する子どもと人権 奥田尚五  
 仲間 木戸保  
 これからの道徳教育について 大島康正（23）  
 現代日本の道徳教育 長洲一二（32）  
 ポスト（40）

山の学校 その5／なぜ学用品がたりないか

朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎（42）

絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1955年4月：第10巻第4号（法政大学多摩図書館）  
 父母と教師の結びつき 重松敬一（2）  
 新しい世界（8）  
 ブルガリア 人民共和国十年の発展（二）  
 ソヴェト 親の権威について  
 中学英語の諸問題 奥幸雄（12）  
 教師のための参考書紹介（16）  
 一つのころみ／フリーズの Oral Approach はどのよ  
 うな脱皮をし、どのような効果をあげているか  
 山家保（18）

随想  
 中等英語 大野国彦（20）  
 率直な感想 高橋輝政（24）  
 山の学校 その5／山と都会と島の子の違い  
 朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎（26）  
 ポスト（32）  
 写真 朝倉隆／絵 矢野八重子

1955年5月：第10巻第5号（法政大学多摩図書館）  
 長野教研集会に参加して 日高六郎（2）  
 教科書についての問題／日教組第四回教研集会に傍聴  
 して 編集部（5）  
 ポスト（9）  
 新しい世界（10）  
 ソヴェト 第二回ソヴェト作家大会における児童文  
 学についての報告（1）  
 ドイツ ドイツ民主共和国学校改革の発展  
 座談会／現場にある国語教育問題（14）  
 相原林司・門倉昭治・平本実・下田多七・時枝誠記・  
 福井研介／司会 小野忍  
 教師のための参考書紹介 中学校国語科（24）  
 山の学校 その7／山の子の劣った面・すぐれた面  
 朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎（26）  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆

1955年6月：第10巻第6号（法政大学多摩図書館）  
 小中学校数学教育における学力低下の問題  
 大矢真一（2）  
 実践記録／数学教育における能力別指導 坂本仁（6）  
 参考書紹介／中学校理科・数学（18）  
 新しい世界（20）  
 ドイツ ドイツ民主共和国の学校改革  
 ソヴェト 第二回ソヴェト作家大会における児童文  
 学の報告について  
 函館算数数学教育の動き（24）

- 十勝算数数学教育の動き (26) アメリカ黒人学校教育  
 ポスト 中学理科と数学 (28) 国際理解の諸問題／教科書への意見をつうじて  
 山の学校 その8／山の子の父親たち 本橋渥 (6)  
 朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎 (30) 理科経営レポート／高崎二中のばあい 神宮譲 (11)  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆 仲の悪い子供達／スエーデン国語教科書より  
 横岡哲雄訳 (21)
- 1955年7月：第10巻第7号（法政大学多摩図書館）  
 社会科改訂と教師の立場 羽仁説子 (2) 山の学校 その10／山の母親の強さと弱さ  
 教科書に対する批判と注文 (8) 朝倉隆／大沢道生／川島浩／巻六郎 (25)  
 準国定教科書の感じ 伊藤辰夫 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆  
 心の琴線にふれる歌を 太田肇  
 習字にも教材の系統性を 福田勇  
 八方美人で欲深か 本多忠一  
 単元の数をしばれ 朝長勉  
 企画編集者の認識の甘さ 荒正弘  
 今少し上げたい一年生の程度 水島悦子  
 書かれた問題解決能力を高めるために 今井吉雄  
 現場の声をきいてください 佐藤喜徳
- 新しい世界 (26) 1955年9・10月号：第10巻第9・10号  
 東ドイツ ドイツ民主共和国の中等教育諸学校 (法政大学多摩図書館)  
 ソヴェト 反宗教宣伝活動の誤りについて 新しい世界 (2)  
 教育実践から学んだもの ―― 指導主事としての反省 東ドイツ 大学の階級性と進学機会平等化  
 伊藤茂 (30) ソヴェト 教員養成機関の学科体系  
 山の学校 その9／山の大人たちの表情から 第3回 教師の書架／教師のための本200冊の選定  
 朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎 (34) (10)  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆 第一部 教育の本  
 第二部 教養の本  
 附 名著の要解  
 教育思想研究会
- 1955年8月：第10巻第8号（法政大学多摩図書館）  
 新しい世界 (2) ずいそう (26)  
 英領アフリカの教育 空の色をぬりかえること 門川良三  
 あだ名 小川玄  
 山の学校 最終回 (29)  
 (一) 青年の半数は山をすてる  
 (二) 先生こそが梃子の役目を  
 (三) 最後に私たちから  
 朝倉隆・大沢道生・川島浩・巻六郎  
 絵 矢野八重子／写真 朝倉隆